

## 経営改善資金計画書(個人)

<input type="checkbox"/>	農業協同組合	}	御中
<input type="checkbox"/>	信用農業協同組合連合会		
<input type="checkbox"/>	農林中央金庫 支店		
<input type="checkbox"/>	銀行 店		
<input type="checkbox"/>	信用金庫 店		
<input type="checkbox"/>	信用協同組合 店		
<input type="checkbox"/>	株式会社日本政策金融公庫 支店		

提出先の窓口機関にチェックを入れて下さい。

年 月 日

住所

氏名

印

(注) 金額は千円単位で記入して下さい。

家族構成等				直近年の収支状況 (特別の事情があるときは、直近年の前年を記入しても差し支えない。)				備考		
<b>家族従事者</b> (農業後継者は、備考欄にその旨を記入)				区分	農業	農外		(注2)		
年齢	農業従事日数	備考		収入A	(注1)					
歳	日				千円	千円				
歳	日			支出B	千円					
歳	日				千円	千円				
歳	日			(A-B)	①					
歳	日				千円	千円				
その他の家族(性別、年齢のみ) 男女( 歳)、男女( 歳)、男女( 歳)、男女( 歳)				所得	合計		②	千円		
雇用労働	常雇	人/年	臨時		農業所得割合 ①/②		%			
経営の概要(固定資産税台帳の写し等内容のわかるものを添付した場合は記入不要)										
経営規模	田	a	農用施設	倉庫	㎡	家畜	乳牛(成牛)	頭	耕耘機	台
	畑	a		畜舎	㎡		肉用牛	頭	脱穀機	台
	樹園地	a		堆肥舎	㎡		豚	頭	田植機	台
	採草放牧地	a		サイロ	㎡		採卵鶏	羽		
	[a]			[㎡]	ハウス		㎡	頭羽	ブロイラー	羽

(注1)年金、祝金等は農外収入に含めること。  
 (注2)おおむね5年後の農業所得、労働時間及び農家総所得の目標を記入。

事業・資金・償還計画等						
事業内容	事業目的	種類	数量・規模・能力	事業費		
	(記載例) 現在、甘長とうがらし等を栽培している専業農家ですが、冬場の甘長とうがらしの生産安定、品質の向上を図るため、暖房設備を設置するとともに、トラクターを更新する。	暖房設備 トラクター	一式、MO型(18C〜用)  一台、〇社、〇型、46PS	〇〇〇円  〇〇〇円		
資金計画	所要資金	資金調達				
		制度資金	その他借入	補助	自己資金	
		資金用途を記入 〇〇〇千円	資金用途を記入 〇〇〇千円	資金用途を記入 〇〇〇千円	資金用途を記入 〇〇〇千円	
	千円	千円	千円	千円	千円	
償還財源等	年間償還額 (注1:元本のみ)	償還財源(注2)				
		農業所得	参考(作目ごとの粗収入を記入)			農外所得
	米麦		果樹 野菜	畜産物		
	[償還期間〇年]	千円	千円	千円	千円	千円
	備考	家計費( 千円)、租税公課( 千円)				
	元金の償還方法 ・時期(希望)	(記載例) 元金均等半年賦、毎年6月1日及び12月1日など				
	利息の支払方法 ・時期(希望)	(記載例) 年〇回、6月、12月				
最終償還期限	平成 年 月 日					
資産の状況(注3)			既往借入金残高(注4)			
土地	宅地	m <sup>2</sup>	農業近代化資金		千円	
	田	a	日本政策金融公庫資金		千円	
	畑	a	(農業改良資金を除く。)			
	樹園地	a	農業改良資金		千円	
	採草牧草地	a				
	山林その他	m <sup>2</sup>				
建物	居宅	m <sup>2</sup>				
			合計		千円	
預貯金		千円	年間償還金額		千円	

(注1) 今回の借入額を償還期間(据置期間を除く)で除した金額を記入する。

(注2) 償還財源欄は、原則として、おおむね5年目(経営改善の目標年目)時点のものを記入する。  
ただし、この間において、償還財源が最大なときがある場合はその年目のものについて記入する。

(注3) 固定資産税台帳等で把握可能であり、添付された場合は記入不要。

(注4) 資金の種類を問わず(当然、営農口座等による借入金を含む。)、資金の種類ごとに借入金をすべて(営農負債以外のものを含む。)記入する。

<p>新作物・流通加工・ 新技術のチャレンジ内容</p>	<p>(注) 農業改良資金の借入を希望する場合のみ記載し、資金による取組の内容(新作物、流通加工分野、新技術に係る内容)、目標について具体的に記入してください。</p> <div style="text-align: center; border: 1px solid black; border-radius: 10px; width: fit-content; margin: 20px auto; padding: 5px 20px;">       近代化資金では記載不要     </div>
<p>特記事項</p>	<p>(注) 第三者のために保証人になっている場合は、その額及びその明細を必ず記入すること。</p>

(注) 極力具体的に記入するものとし、特に次の点に注意すること。

- (1) 「元金の償還方法・時期」欄及び「利息の支払い方法・時期」欄については毎年の償還期日、分割償還額及び利息支払日を記入する。
- (2) 「資金計画」欄中「その他借入」については借入先、借入時期、「補助金」については交付機関名とその金額、「自己資金」については現金、自家労賃、手持資材別にその金額を記入すること。